



平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月5日

上場取引所 東

上場会社名 アピックヤマダ株式会社

コード番号 6300 URL <http://www.apicvamada.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 野中正樹

問合せ先責任者 (役職名) 企画部長

(氏名) 小出 篤

TEL 026-275-2111

四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	7,274	85.5	382	—	448	—	431	—
22年3月期第2四半期	3,921	△54.4	△971	—	△934	—	△909	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	34.70	—
22年3月期第2四半期	△73.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
23年3月期第2四半期	13,859	—	5,956	—	43.0	479.24
22年3月期	13,040	—	5,587	—	42.8	449.53

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 5,956百万円 22年3月期 5,587百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
23年3月期	—	0.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,500	40.6	40	—	185	—	130	—	10.46

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無
新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）
（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有
（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
① 会計基準等の改正に伴う変更 有
② ①以外の変更 無
（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）
① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期2Q 12,969,000株 22年3月期 12,969,000株
② 期末自己株式数 23年3月期2Q 540,344株 22年3月期 538,412株
③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期2Q 12,429,317株 22年3月期2Q 12,431,284株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 補足情報	11
生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、中国を始めとする新興国の経済成長に牽引され緩やかな回復基調にあったものの、欧米では雇用情勢の改善は進まず、景気減速懸念などもあり先行きに不透明感が強まりました。日本においても、雇用情勢の改善は進んでおらず、世界経済の減速懸念と急激な円高により、景気回復の動きに鈍化傾向が見られました。

このような状況下、当社グループは受注の獲得と収益の拡大のため、基幹業務である半導体関連を中心に収益向上を図るとともに、電子通信部品、LED製品及び車載関連製品などの新規事業の拡充にも積極的に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は7,274百万円（前年同四半期比85.5%増）、営業利益は382百万円（前年同四半期は営業損失971百万円）、経常利益は448百万円（前年同四半期は経常損失934百万円）、四半期純利益431百万円（前年同四半期は四半期純損失909百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 電子部品組立装置

電子部品組立装置の受注高は、半導体市場及びLED市場が第1四半期連結会計期間より引き続いて堅調で推移し、売上高についても順調に計上することができました。この結果、売上高は4,222百万円となりました。

② 電子部品

電子部品については、LEDの安定した需要に加え、パソコン、携帯電話及びデジタル家電向けの半導体生産が好調を維持し、受注高及び売上高は順調に推移いたしました。この結果、売上高は2,363百万円となりました。

③ その他

その他については、主に電子部品組立装置用金型を中心に受注高及び売上高ともに好調で推移いたしました。この結果、売上高は688百万円となりました。

(注) 当第2四半期連結累計期間から、セグメント区分を変更したため、各セグメントの対前年同期との金額比較は記載しておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、13,859百万円（前連結会計年度末は13,040百万円）となり、前連結会計年度末と比較して818百万円増加いたしました。これは主に売掛金及びたな卸資産の増加によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、7,902百万円（前連結会計年度末は7,453百万円）となり、前連結会計年度末と比較して449百万円増加いたしました。これは主に支払手形の増加によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、5,956百万円（前連結会計年度末は5,587百万円）となり、前連結会計年度末と比較して368百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益の計上による利益剰余金の増加によるものであります。

なお、これらの要因により、自己資本比率は43.0%（前連結会計年度末は42.8%）となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して230百万円減少し、当第2四半期連結累計期間末には2,848百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、資金は447百万円の増加（前年同四半期は60百万円の減少）となりました。これは主に仕入債務の増加及び税金等調整前四半期純利益の計上によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、資金は254百万円の減少（前年同四半期は75百万円の減少）となりました。これは主に金型用の加工設備を中心とした有形固定資産の取得によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、資金は412百万円の減少（前年同四半期は160百万円の減少）となりました。これは主に短期借入金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期通期の連結業績予想につきましては、平成22年5月13日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

資産除去債務に関する会計基準の適用

当第2四半期連結累計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、営業利益及び経常利益は、それぞれ129千円減少しており、税金等調整前四半期純利益は、21,397千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は23,446千円であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,878,625	3,078,893
受取手形及び売掛金	3,120,553	2,643,813
商品及び製品	1,144,076	712,384
仕掛品	1,254,979	1,168,509
原材料及び貯蔵品	504,857	362,149
その他	247,585	295,273
貸倒引当金	△1,500	△1,200
流動資産合計	9,149,178	8,259,823
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,588,220	1,656,083
機械装置及び運搬具(純額)	825,810	792,724
土地	854,878	856,244
その他(純額)	175,336	225,486
有形固定資産合計	3,444,246	3,530,539
無形固定資産	205,756	225,555
投資その他の資産		
関係会社出資金	509,565	505,508
その他	560,757	530,614
貸倒引当金	△10,306	△11,137
投資その他の資産合計	1,060,017	1,024,986
固定資産合計	4,710,020	4,781,081
資産合計	13,859,198	13,040,904
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,888,463	2,457,065
短期借入金	2,332,000	2,640,000
1年内返済予定の長期借入金	168,000	168,000
未払法人税等	29,991	12,246
賞与引当金	123,424	89,861
製品保証引当金	41,010	32,154
その他	1,068,278	709,006
流動負債合計	6,651,167	6,108,332
固定負債		
長期借入金	326,000	410,000
退職給付引当金	830,628	843,820
その他	95,081	90,848
固定負債合計	1,251,710	1,344,668
負債合計	7,902,878	7,453,001

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,837,500	5,837,500
利益剰余金	913,655	482,407
自己株式	△99,577	△99,062
株主資本合計	6,651,577	6,220,845
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△12,274	728
為替換算調整勘定	△682,982	△633,671
評価・換算差額等合計	△695,257	△632,942
純資産合計	5,956,320	5,587,902
負債純資産合計	13,859,198	13,040,904

(2) 四半期連結損益計算書
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	3,921,466	7,274,839
売上原価	3,783,038	5,671,885
売上総利益	138,427	1,602,953
販売費及び一般管理費	1,110,294	1,220,411
営業利益又は営業損失(△)	△971,866	382,542
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,648	1,820
持分法による投資利益	—	53,520
受取技術料	14,108	15,368
助成金収入	66,137	—
その他	33,231	39,804
営業外収益合計	116,126	110,514
営業外費用		
支払利息	33,672	33,068
持分法による投資損失	28,504	—
為替差損	11,553	3,936
売上債権売却損	2,623	6,224
その他	2,862	1,781
営業外費用合計	79,216	45,010
経常利益又は経常損失(△)	△934,956	448,046
特別利益		
固定資産売却益	15,010	14,911
貸倒引当金戻入額	14,114	—
特別利益合計	29,125	14,911
特別損失		
固定資産売却損	416	—
固定資産除却損	47	1,714
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	21,268
投資有価証券評価損	31,900	—
特別損失合計	32,364	22,982
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△938,195	439,975
法人税、住民税及び事業税	4,270	17,192
法人税等調整額	△33,222	△8,464
法人税等合計	△28,952	8,727
少数株主損益調整前四半期純利益	—	431,247
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△909,243	431,247

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△938,195	439,975
減価償却費	246,892	290,295
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△14,095	△531
賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,689	33,672
製品保証引当金の増減額(△は減少)	11,042	8,856
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△6,836	△13,191
受取利息及び受取配当金	△2,648	△1,820
支払利息	33,672	33,068
為替差損益(△は益)	15,955	5,029
持分法による投資損益(△は益)	28,504	△53,520
固定資産売却損益(△は益)	△14,593	△14,911
固定資産除却損	47	1,714
投資有価証券評価損益(△は益)	31,900	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	21,268
売上債権の増減額(△は増加)	△76,517	△485,231
たな卸資産の増減額(△は増加)	594,616	△672,498
未消費税等の増減額(△は増加)	66,943	2,645
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△60,613	54,481
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,514	444,517
その他の負債の増減額(△は減少)	57,049	395,502
その他	11,535	882
小計	△23,545	490,203
利息及び配当金の受取額	3,034	1,834
利息の支払額	△33,728	△32,795
法人税等の支払額	△15,577	△14,330
法人税等の還付額	9,668	2,454
営業活動によるキャッシュ・フロー	△60,148	447,366
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△221,208	△242,259
有形固定資産の売却による収入	54,689	39,537
無形固定資産の取得による支出	△6,853	△11,233
投資有価証券の取得による支出	△299	△250
定期預金の払戻による収入	100,000	—
定期預金の預入による支出	—	△30,000
その他の支出	△2,140	△12,767
その他の収入	648	2,349
投資活動によるキャッシュ・フロー	△75,164	△254,624
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△80,000	△308,000
長期借入金の返済による支出	△60,000	△84,000
自己株式の取得による支出	△71	△514
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△20,149	△20,209
配当金の支払額	△463	△113
財務活動によるキャッシュ・フロー	△160,684	△412,837

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,593	△10,173
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△291,404	△230,267
現金及び現金同等物の期首残高	3,903,146	3,078,893
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,611,742	2,848,625

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

	半導体製造 装置 (千円)	金型 (千円)	リードフ レーム等 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	1,319,525	1,252,670	1,349,270	3,921,466	—	3,921,466
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1,103	1,816	—	2,920	(2,920)	—
計	1,320,628	1,254,486	1,349,270	3,924,386	(2,920)	3,921,466
営業損失	402,496	148,032	117,795	668,324	(303,541)	971,866

〔所在地別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

	日本 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	2,992,743	928,722	3,921,466	—	3,921,466
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	157,353	77,087	234,440	(234,440)	—
計	3,150,096	1,005,810	4,155,906	(234,440)	3,921,466
営業損失	516,852	151,471	668,324	(303,541)	971,866

〔海外売上高〕

前第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

	アジア	その他	計
I 海外売上高（千円）	1,984,241	375,622	2,359,864
II 連結売上高（千円）	—	—	3,921,466
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	50.6	9.6	60.2

〔セグメント情報〕

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、半導体製造装置、金型、リードフレーム及び各種電子部品等の製造販売を主要な事業としております。従って、当社は、これらを基礎とした製品別のセグメントから構成されており、「電子部品組立装置事業」及び「電子部品事業」の2つを報告セグメントとしております。

「電子部品組立装置事業」は、モールドイング装置、リード加工機及びモールド金型等を製造・販売しております。「電子部品事業」は、リードフレーム及び電子通信部品等を製造・販売しております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電子部品 組立装置	電子部品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	4,222,973	2,363,115	6,586,089	688,749	7,274,839	—	7,274,839
セグメント間の内部 売上高又は振替高	20,650	—	20,650	74,464	95,114	△95,114	—
計	4,243,624	2,363,115	6,606,740	763,213	7,369,953	△95,114	7,274,839
セグメント利益	590,352	42,717	633,069	51,068	684,138	△301,595	382,542

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リード加工金型及びリードフレーム生産用金型の調達・販売等を行っております。
2. セグメント利益の調整額△301,595千円には、セグメント間取引消去244千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△301,839千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(追加情報)

当第2四半期連結累計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	前年同四半期比 (%)
電子部品組立装置 (千円)	4,617,024	—
電子部品 (千円)	2,278,335	—
報告セグメント計 (千円)	6,895,359	—
その他 (千円)	699,167	—
合計 (千円)	7,594,526	—

(注) 1. 金額は販売価格によっており、セグメント間の内部振替前の数値によっております。

2. 金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当第2四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)
電子部品組立装置	3,589,851	—	3,486,596	—
電子部品	2,602,064	—	385,214	—
報告セグメント計	6,191,916	—	3,871,811	—
その他	714,051	—	445,116	—
合計	6,905,968	—	4,316,928	—

(注) 金額は販売価格によっており、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	前年同四半期比 (%)
電子部品組立装置 (千円)	4,222,973	—
電子部品 (千円)	2,363,115	—
報告セグメント計 (千円)	6,586,089	—
その他 (千円)	688,749	—
合計 (千円)	7,274,839	—

(注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。

2. 前第2四半期連結累計期間及び当第2四半期連結累計期間における主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	
	金額 (千円)	割合 (%)	金額 (千円)	割合 (%)
Sumiko Leadframe (Thailand) Co., Ltd.	537,584	13.7	841,232	11.6

3. 金額には消費税等は含まれておりません。